

会議名 第1回子ども・子育て会議

開催日 平成25年11月18日	会議時間	開会 AM・PM 3:30 閉会 AM・PM 6:20
会議場所 ニセコ町役場第2庁舎 大会議室	記録者	保健福祉課福祉係 係長 工藤 亜津子
出席者 ニセコ町子ども・子育て会議委員 藤巻悟、清野年、菊地勇、酒井葉子、吉川洋子、新井融、石塚崇悦、秋元晶子 事務局：保健福祉課長横山俊幸、福祉係長工藤亜津子、福祉係主任藤志伸		
欠席者 ニセコ町子ども・子育て会議委員 エイモス香容子、折内光洋		

会議日程

- (1) 開会（進行：横山課長）
- (2) 委嘱状交付（机上交付）
- (3) 挨拶（片山町長）
- (4) 委員等紹介
- (5) ニセコ町子ども・子育て会議について（説明：横山課長）
- (6) 議題
 - 1) 会長・副会長の選出 会長：新井委員 副会長：石塚委員
(以降議事進行は会長)
 - 2) 子ども・子育て支援新制度の概要について（説明：横山課長）
 - 3) ニセコ町の子育て支援事業の現状と課題<幼児センター>（説明：菊地園長）
 - 4) ニセコ町子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査について（説明：工藤係長）
 - 5) 質疑及び意見交換

会議内容

(5) ニセコ町子ども・子育て会議について（説明：横山課長）

子ども・子育て会議設置までの経過について、横山課長より説明した。

委員 議案に明記されている対象が就学前に限定しているように感じる。

小学生は対象とならないのか。

小学生も対象となるのであれば、具体的な内容（学童保育所など）がはっきりしないので、明記した方が良いのではないか。

(6) 議題

1) 会長・副会長の選出について

会長に新井ニセコ小学校長、副会長に石塚主任児童委員が選出された。

会長の挨拶のあと、条例に基づき会長を議長とし議事が進められた。

2) 子ども・子育て支援新制度の概要について

議案に基づき、横山課長より説明した。

3) ニセコ町の子育て支援事業の状況について

議案に基づき、菊地幼児センター園長より、幼児センターの現状と課題について説明があった。

委員 保育に関しての機能向上に向けての内容は理解できるが、教育についての内容はないのか。

年末年始に幼児センターが休みになるので、子育てをする場がなくて困っている人がいるので解消できれば良い。

→今回の会議には資料として添付しているものはないが、今後の会議の中で提出できればしていきたい。

4) ニセコ町子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査について

議案、アンケート調査表（案）に基づき、工藤係長より説明した。

委員 アンケートの対象者について、対象を絞るのではなく、子どもの人数分の調査をした方が良いのではないか。

配布する調査票については形を変えても良いが、小学校までとするのであれば1～3年生にこだわらない方が良い。

現在のニーズも大事だが、過去の状況（当時どのようなことで困っていたなど）も把握する必要があるのではないか。

そのためには、オープンな形で、町のHPや、あそぶっくなどの施設に調査票を設置し広く周知しても良いと思う。

アンケートだけでは、調査対象者と町しか内容がわからない。

委員 新しいニーズも必要だが、過去のニーズも大切だと思う。過去を見直さないと、問題が出てこないと思う。

委員 調査票は事務局案のまま実施して、子どもが複数いる世帯にも書きやすい内容にした方が良い。

4年生以上については、別な形の調査票にした方が良い。

5) 質疑及び意見交換について

委員 幼児センターの現状と課題についての説明はあったが、学童保育所の状況についての報告もあれば良かった。

小学生の放課後の過ごし方の充実も考えたら良い。

委員 役場で今まで受けた苦情や要望などをまとめる部署はないのか。

これから計画を立てるにあたって、窓口は必要ではないか。

今までの説明を受けても、実際に変わることに、できることが見えてこないの
で、アンケート配付時に説明をつけた方が良い。

委員 「子どもは家庭で大切にされている」という当たり前のことではあるが大事な
ことなので、文言として入れてもらいたい。

(7) まとめ

制度の内容については今後も国の動向をみながら、計画策定に向けて進めて行くこ
ととする。

ニーズ調査については、対象者を小学6年生までの全児童に拡大し実施する。

調査票は、事務局案の「就学前」「小学校1～3年生」に加え、「小学校4年生以上」
を対象とした調査票を作成し配付することとする。